

「三鷹まるごと博物館」のデジタルマップができました

令和3(2021)年の発行以来、同博物館の見どころをユニークでかわいい文化財のアイコンでお伝えしてきた「三鷹まるごと博物館マップ」。紙のマップに加えてこのたび、スマートフォンなどから手軽に見ていただける、デジタル版が完成しました。

デジタルマップでは、見どころの特徴や魅力などの解説を写真とともに見ることができます。イラストマップ上に現在位置が表示されるので、散策のお供にもぴったり！掲載情報は順次更新予定です。

デジタルマップの
サイトはこちら！



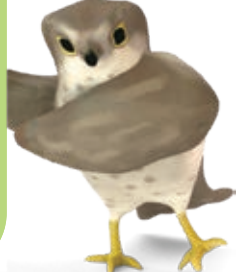
マップ画面から
知りたい場所や
ものを選んで
タップすると…



デジタルマップの使い方



詳しい解説を
見ることが
できるよ！



紙のマップも販売中

文化遺産が満載の地図の裏には、12万年前からの年表や三鷹と関わりの深い人々の紹介、三鷹の歳時記なども掲載しています。

販売価格 100円

販売場所 生涯学習課(第二庁舎2階)、相談・情報課(市役所2階)、みたか観光案内所、大沢の里水車経営農家、大沢の里古民家、刈谷珈琲店(新川3-16-27)、ニワコヤ(調布市)



三鷹まるごと博物館

MITAKA MARUGOTO MUSEUM

「三鷹まるごと博物館かるた」も 好評販売中です

三鷹にちなんだ文化遺産やトピックを取り上げており、選定にはワークショップに参加した市民の皆さんにご協力いただきました。「三鷹弁」が使われていることもポイントです。三鷹の魅力が一目で分かり、三鷹に詳しくなれること間違いなし！



販売価格 1,000円

販売場所 相談・情報課、みたか観光案内所、大沢の里水車経営農家、大沢の里古民家、芸術文化センター、山本有三記念館

市民の皆さんと一緒に作っています！

「三鷹まるごと博物館マップ」は、この博物館活動に参加する市民の皆さんの交流会で出た意見を基に作成しました。また、デジタルマップの写真は、まちなかカメラマン(通称：まちカメ)の皆さんが撮影に協力しています。

大沢の里古民家と農具・古文書が 都の有形民俗文化財に指定されました

大沢の里古民家は、明治35(1902)年に建てられた典型的な農家で、都民の基礎的な生活文化の特色を示していることが貴重であると評価されました。

今回の都の有形民俗文化財の指定では、「大沢の山葵栽培農家」として、古民家一棟のほか、ワサビの栽培に使われた農具や栽培・出荷が記録された古文書なども含まれています。



『三鷹まるごと博物館条例(仮称)』の 制定に向けて取り組みます

まち全体を「博物館」と見立てる「エコミュージアム※」の考え方のもと進めてきたこれまでの「三鷹まるごと博物館」の取り組みをさらに進めるため、同博物館を条例に位置付ける取り組みを行います。条例の制定により、市民の皆さんに地域への関心をより一層深めていただくとともに、三鷹固有の文化遺産を保存・活用し、未来へ継承していただけるような事業展開を目指します。

※エコミュージアム：生態学(Ecology)と博物館(Museum)を組み合わせた言葉で、ある一定の地域の人々の生活や自然、文化・社会環境を史的に研究し、それらの遺産を保存・育成・展示する野外博物館のこと。

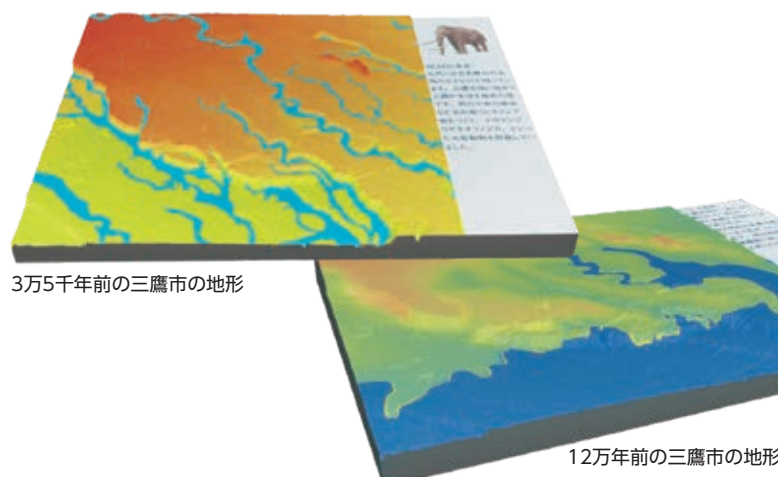
の見どころもご紹介します！



12万年前～現在の三鷹が見えるプロジェクションマッピングを公開中

三鷹市周辺の地形模型に、12万年前～現代の三鷹の街並みの変遷が分かる映像を投影する「プロジェクションマッピング」を公開しています。旧石器時代の人類が市内のどの辺りにいたのか、どのように集落ができていったのかなど、解説を聞きながら見ることができます。今後は市内小・中学校への巡回展示も行う予定です。

📅平日午前9時～午後5時、第1・3・5土曜日前9時～午後4時30分(正午～午後1時を除く)。📍第2・4土曜日、日曜日、祝日 📍三鷹歴史文化財展示室「みたかえる」(教育センター2階) 📅期間中会場へ



3Dで
解説するよ！



三鷹エコミュージアム研究『みいむ』Vol.7を刊行

『みいむ』は、これまでに三鷹で行われているエコミュージアムの活動や研究、市内の文化財に関する新しい情報など、地域のディープな話題が満載の情報誌です。年1回程度発行し、右記の施設で配布しています。

特集テーマ
はこちら！

●野川中流域の旧石器時代

野川中流域に多くある旧石器時代の遺跡から分かる、当時の人々の暮らしや行動範囲などを解説します。

●東の峯岸水車 西の高原水車

東日本を代表する動力水車である大沢の里水車経営農家「しんぐるま」と西日本を代表する高原水車を比較し、魅力をひもときます。

●右大將が来る！みたかの古文書を読む

次期將軍(右大將)が多摩を訪れた際の道のりを牟礼高橋家文書からたどり、江戸と多摩の関わりを明らかにします。



みいむ7号も
三鷹をふかぼり
だよ！



配布場所 生涯学習課、相談・情報課、生涯学習センター(元気創造プラザ4階)、市立図書館、コミュニティセンター、みたか観光案内所、みたかえる、市政窓口
※みたかe-bookポータルでもご覧いただけます。

